

さだまさし一作詞
さだまさし一作曲
グレープ一唄

無縁坂

Moderato

F_m

C_m

F_m

C_m

F_m

C_m

F_m

は は がまだー
いつかしらー

わかいころー
ぼくよりもー

ぼくのてをひいてー
はははちいさくなつた

B_b_m

F_m

C₇

F_m

C_m

F_m

C_m

F_m

このさかを
しらぬまに

のぼるたび いつ もためいきをつい た
しろいでは とて もちいーさくなつた

ためいきつけばー
はははすべてをー

それですむ
こよみにきざんで

うしろだけはみちゃだめ と
ながしてきたんだ ろう

B_b_m

F_m

C₇

F_m

B_b_m

F_m

C₇

わらってた
かなしさや

しろいでは とて もやわらかだーつた
くるしさは きっととあつたはずなの に

うんがいいとかー

わるいとかー

ひとはときどきー

F_m

B_b_m

F_m

C₇

F_m

C₇

くちにするけどー

{ そういうことつてー たしかにあるとー
めくるこよみはー させつのなかでー }

あなたを見ててー

そうおもう}

しおぶしのはずー むえんざか

ただよいながらー

すぎてゆく }

C₇

E_b₇

F_m

B_b_m

F_m

C₇

F_m

C₇

かみしめる よう な

ささ や かな

ぼくの

はは

のじんせ

い

E_b₇

A_b

B_b_m

F_m

F_m

C₇

F_m

C₇

F_m

Coda

F_m

rit.

昭和50年
唄／グレープ

無縁坂

作詞
作曲

Moderato

Gm Dm Gm Dm Gm
 ははがまだー わかいころー

Gm Dm Gm Cm Gm
 ぼくのてをひいて 一 このさかを のぼるたび いつ

D₇ Gm Dm Gm
 もためいきをつい た ためいきつけばー それですむ

Gm Dm Gm Cm Gm
 うしろだけはみちゃだめ と わらってた しろいでは とて

D₇ Gm Cm Gm
 もやわらかだった 一 うんがいいとかー わるいとかー

D₇ Gm Cm Gm
 ひとつときどきー くちにするけどー そういうことってー たしかにあるとー

D₇ Gm D₇
 あなたをみてー そうおもう しのぶしのばずー むえんざか

A musical score for a vocal piece. The score consists of four staves of music. The first three staves are in common time (indicated by '4') and the fourth staff is in 2/4 time (indicated by '2'). The key signature is one flat. The vocal line includes lyrics in Japanese: 'かみしめる ような ささやかな ぼくのはは のじんせい' and '君のままで' (repeated). The chords indicated above the notes are D7, Gm, Cm, Gm, D7, Gm, Bb, Cm, Gm, F7, Bb, Cm, Gm, and Gm. The score also features a 'Coda' section at the end.

1 母がまだ若い頃 僕の手をひいて
この坂を登るたび いつもため息をついた
ため息つけば それで済む
後だけは見ちやだめと
笑つてた白い手は とてもやわらかだつた
運がいいとか悪いとか
人はときどき口にするけど
そういうことって 確かにあると
あなたを見て そう思う
* 忍ぶ不忍 しのばず 無縁坂 むえんざか
ささやかな 僕の
かみしめるよ、うな
母の人生

2 いつかしら僕よりも 母は小さくなつた
知らぬ間に白い手は とても小さくなつた
母はすべてを ごとく 歴に刻んで
流してきたんだろう
悲しさや苦しさは きっとあつたはずなのに
運がいいとか悪いとか
人はときどき口にするけど
めぐる暦は季節の中で
漂いながら過ぎてゆく
(*印くりかえし)